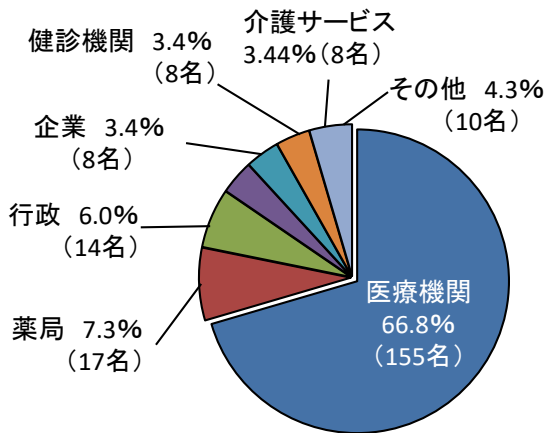


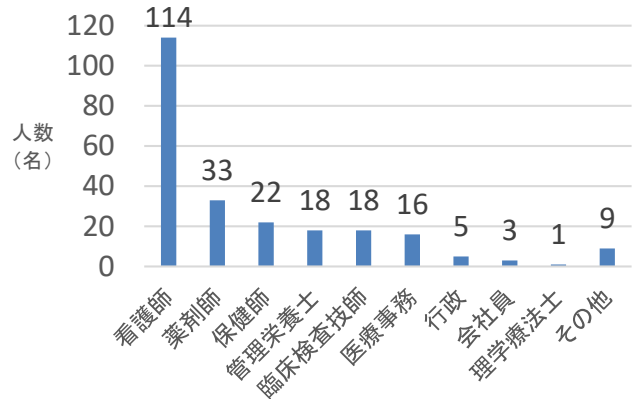
アンケート結果について

アンケートへのご協力ありがとうございました。皆様から頂いたご意見は、今後の取り組みの参考にさせていただきます。広島会場と福山会場のアンケート結果を情報提供いたします。

○参加者の所属機関 (n=232) ○



初めてのweb開催でしたが、たくさんの方にご参加いただきました。職種としては、看護師の参加者が多く、その他には、医師や助産師、研究員、弁護士、原告団、訪問看護の方などの参加が含まれています。



○肝疾患Coとしてどのようなことをしていますか。○

55.7% (147名)の方から肝疾患Coとして活動していると回答がありました。

次の項目に対して取り組んでいると回答した方が多く見られました。(複数回答可)

- ・肝炎ウイルス検査の受検勧奨…61% (90名)
- ・肝炎ウイルスキャリアへの受検勧奨(保健指導を含む)…29% (42名)
- ・陽性者の拾い上げ…25% (37名)

⇒活動事例について、裏面に記載しています。

○肝疾患Coとしてどのようなことをしてみたいですか。○

次の項目に対して取り組んでみたいと回答した方が多く見られました。(複数回答可)

- ・啓発活動(来院者に声をかけるなど、個人に対して)…42% (111名)
- ・相談対応…33% (87名)
- ・陽性者の拾い上げ…26% (68名)

県が配布している資料です。上記活動の際に、ぜひご活用ください。

URL ⇒ <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kanenshinsei/hepaflier.html>

広島県 肝炎 使える資料一覧 検索



肝炎ウイルス検査の受検勧奨及び検査結果の説明等について
(サンチェ・スライリーのポスターはこちらから申込できます。)

URL ⇒ <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kanenshinsei/contract1.html>

広島県 肝炎ウイルス検査結果 検索



□お問い合わせ先□

広島県健康福祉局薬務課肝炎対策グループ メール:fuyakumu@pref.hiroshima.lg.jp

Tel:082-513-3078(ダイヤルイン) Fax:082-211-3006

Facebookページを運営しています ⇒ ⇒

研修会の案内や制度の情報提供などを行っています。
活動事例も紹介するので、ぜひご活用ください!



『知って、肝炎@広島県』
<https://www.facebook.com/Hiroshima.TeamHEPA>

👉裏面あります。

○研修のご案内について○

メールにて肝炎に係る講演会や研修会のご案内をしています。

題材は、肝疾患に関する内容(アンケートでも講義の要望がありました脂肪肝等)や肝疾患患者からの相談対応、陽性者拾い上げのための院内構築事例など様々です。

配信希望がありましたら、お問い合わせ先のメールアドレスまで連絡をお願いします。

なお、メールアドレスの変更がある場合も連絡をお願いします。

○肝疾患Coの活動について○(一部原文、加工しています。)

今年度、養成講座や継続研修を受けた方に記載いただいた内容をいくつか紹介します。

どのような活動をしたら良いのか考えている方は、ぜひ参考にしてください。

<活動事例>

- ・医療機関:世界肝炎デーに医師などと協力し、啓発活動を実施。



独自のマスコットキャラクターを作成し、啓発活動に着用するオリジナルTシャツを作成。

患者だけでなく、付き添いの家族への受検勧奨の声かけ。

陽性者の拾い上げの促進を実施。各種助成制度の案内。

- ・検診機関:検査結果郵送時にリーフレットの同封。



高齢のため治療をためらう患者や、キャリアの方で異常な所見がないため、

受診をしない患者に対して、粘り強く説得。(結果、受診に繋げることができた。)

- ・薬局:薬局内にポスターやリーフレットを設置。



(興味を持っていただけた方から詳細を聞かれたら、詳細を説明する。きっかけづくり。)

お薬の処方時に研修会や講演の案内をする。

来局者への受検勧奨。

- ・企業:正しい知識を普及することを目的とした勉強会の実施。

- ・行政(保健所・市町):受検及び受診勧奨を実施。

健康管理手帳を活用しながら保健指導を実施。

<困っていることなど>

- ・肝疾患Co同士や肝疾患Co-特任肝疾患Co間の連携を図りたい。

⇒肝疾患Coが在籍する機関を広島県ホームページに掲載しています。

すでに連携を図っている方からは、「他機関と連携する際に肝疾患Coがいると、連携が図りやすい」との意見もいただきました。

Co同士の交流やCoと特任Coが連携を図れるような機会については、

今後検討していきたいと思っております。

- ・同じ施設内で複数の肝疾患Coが在籍しているが、連携ができていない。

⇒リーフレットの配布やポスター掲示など比較的取り組みやすい啓発活動を実施してみてもいいかでしょうか。

活動を見える化することで連携がしやすくなると思います。

院内構築に関する講演などの案内もしていますので、お気軽に研修案内のメール登録をお願いします!

⇒一方で、連携ができていない施設では「陽性者拾い上げを肝疾患Co同士で協力して実施している。」

「肝臓週間に合わせて、院内で啓発活動を実施している。」などの回答がありました。

ひろしま肝疾患コーディネーター
所属機関一覧



□お問い合わせ先□

広島県健康福祉局薬務課肝炎対策グループ メール:fuyakumu@pref.hiroshima.lg.jp

Tel:082-513-3078(ダイヤルイン) Fax:082-211-3006

Facebookページを運営しています ⇒⇒

研修会の案内や制度の情報提供などを行っています。

活動事例も紹介するので、ぜひご活用ください!



『知って、肝炎@広島県』
<https://www.facebook.com/Hiroshima.TeamHEPA>

👉裏面あります。